

## 2024年4月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年6月14日

上場会社名 エム・デー・ビー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5594 URL <https://www.mdb.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)下茂 奉文  
問合せ先責任者 (役職名)総務部長 (氏名)倉田 乾一 (TEL)03-5467-7740  
定時株主総会開催予定日 2024年7月29日 配当支払開始予定日 —  
発行者情報提出予定日 2024年7月29日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年4月期の業績(2023年5月1日~2024年4月30日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期	1,966	2.6	70	△38.7	74	△37.1	56	△8.8
2023年4月期	1,916	△6.6	115	9.2	118	△3.2	61	△36.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年4月期	56.07	—	16.7	8.6	3.6
2023年4月期	61.48	—	22.3	14.5	6.0

(参考) 持分法投資損益 2024年4月期 — 百万円 2023年4月期 — 百万円

(注) 1. 当社は、2023年9月8日開催の当社取締役会の決議に基づき、2023年9月30日付で株式1株につき2,000株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益額を算定しております。  
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在しないため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年4月期	909	366	40.3	366.47
2023年4月期	818	306	37.5	306.88

(参考) 自己資本 2024年4月期 366 百万円 2023年4月期 306 百万円

(注) 当社は、2023年9月8日開催の当社取締役会の決議に基づき、2023年9月30日付で株式1株につき2,000株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益額を算定しております。

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月期	3	△0	53	440
2023年4月期	82	△5	△49	383

## 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間	期末	合計			
2023年4月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 —	% —	% —
2024年4月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025年4月期(予想)	0.00	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2025年4月期の業績予想(2024年5月1日~2025年4月30日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,179	10.8	141	100.0	142	90.4	92	64.7	92.38

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年4月期	1,000,000株	2023年4月期	1,000,000株
2024年4月期	－株	2023年4月期	－株
2024年4月期	1,000,000株	2023年4月期	1,000,000株

(注) 当社は、2023年9月8日開催の当社取締役会の決議に基づき、2023年9月30日付で株式1株につき2,000株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済み株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する説明

当事業年度における国内経済は、コロナ禍から経済社会活動の正常化が進んだものの、引き続き東欧・ロシアや中東地域の国際情勢の不安、円安の進行によるコスト負担増加や2024年初に発生した能登半島地震等の影響はあったものの、インバウンド消費の拡大や大手企業を中心とした賃上げをはじめとした雇用、所得環境が改善されたことにより、引き続き回復傾向がみられました。

このような状況の中、当社は教育・採用活動を通じた成長原資である人材の育成と確保に努めるとともに、既存顧客とのリレーション強化に努めてまいりましたが、旺盛な需要に対して社内外のリソースが一部不足する状態が発生しておりました。

この結果、当事業年度の業績は、売上高1,966,359千円（前年同期比2.6%増）、営業利益70,971千円（同38.7%減）、経常利益74,646千円（同37.1%減）、当期純利益は56,079千円（同8.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産の部

総資産は909,491千円（前期末比90,686千円増）となりました。

流動資産につきましては、710,095千円（同71,968千円増）となりました。これは主に、現金及び預金の増加57,282千円及び売掛金の増加17,103千円が生じたことによるものです。

固定資産につきましては、199,396千円（同18,718千円増）となりました。これは主に、繰延税金資産の増加14,061千円が生じたことによるものです。

#### ②負債の部

負債につきましては、負債合計は543,015千円（前期末比31,094千円増）となりました。

流動負債は315,485千円（同36,755千円減）となりました。これは主に、未払法人税等の減少9,942千円、未払消費税等の減少8,604千円、預り金の減少10,814千円が生じたことによるものです。

固定負債は227,529千円（同67,850千円増）となりました。これは主に、長期借入を行ったことにより長期借入金の増加56,435千円が生じたことによるものです。

#### ③純資産の部

純資産につきましては、366,476千円（前期末比59,592千円増）となりました。これは、当期純利益の計上による利益剰余金の増加が56,079千円生じたことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は440,037千円（前期末比56,444千円増）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローの収入は3,148千円（前事業年度は82,167千円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純利益79,328千円によるもののほか、売掛金の増加額17,103千円及び法人税等の支払額49,103千円によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローの支出は10千円（前事業年度は5,027千円の支出）となりました。これは主に、余裕資金の長期運用のために、定期預金の預入による支出が3,600千円、遊休不動産の処分により有形固定資産の売却による収入が7,756千円あったことによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローの収入は53,306千円（前事業年度は49,236千円の支出）となりました。これは長期借入金の借入による収入が100,000千円、長期借入金の返済による支出が46,694千円生じたことによるものです。

#### (4) 今後の見通し

我が国においては、引き続きDX化の促進が見込まれており、情報通信産業の市場規模は拡大するものの、人材不足に起因するコスト増加が見込まれます。このような環境の中、翌事業年度(2025年4月期)の業績見通しにつきましては、売上高 2,179,657千円(前年同期比 10.8%増)、営業利益 141,948千円(同 100.0%増)、経常利益 142,130千円(同 90.4%増)、当期純利益 92,384千円(同 64.7%増)を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

### 3. 財務諸表及び主な注記

#### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当事業年度 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	412,344	469,627
売掛金	211,384	228,487
契約資産	—	832
仕掛品	1,596	607
原材料	159	216
前払費用	7,599	4,959
その他	5,042	5,364
流動資産合計	638,127	710,095
固定資産		
有形固定資産		
建物	65,840	60,152
機械及び装置	10,205	10,205
工具、器具及び備品	8,522	9,186
土地	2,360	—
船舶	1,707	—
減価償却累計額	△64,712	△59,628
有形固定資産合計	23,922	19,916
無形固定資産		
電話加入権	184	184
無形固定資産合計	184	184
投資その他の資産		
長期性預金	9,703	10,903
投資有価証券	23,579	28,949
関係会社株式	0	0
破産更生債権等	33,794	33,794
長期前払費用	2,224	1,162
繰延税金資産	89,557	103,618
敷金及び保証金	10,901	10,843
その他	20,605	23,818
貸倒引当金	△33,794	△33,794
投資その他の資産合計	156,571	179,296
固定資産合計	180,678	199,396
資産合計	818,805	909,491

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当事業年度 (2024年4月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	102,026	100,572
1年内返済予定の長期借入金	44,499	38,268
未払費用	54,511	48,903
未払金	11,543	13,630
未払法人税等	24,954	15,011
未払消費税等	28,182	19,578
前受金	5,121	3,067
預り金	16,607	5,792
賞与引当金	64,795	70,660
流動負債合計	352,241	315,485
<b>固定負債</b>		
長期借入金	40,601	100,138
退職給付引当金	87,522	95,396
資産除去債務	31,556	31,995
固定負債合計	159,679	227,529
負債合計	511,920	543,015
<b>資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	25,000	25,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	281,537	337,616
利益剰余金合計	281,537	337,616
株主資本合計	306,537	362,616
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	347	3,860
評価・換算差額等合計	347	3,860
純資産合計	306,884	366,476
負債純資産合計	818,805	909,491

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
売上高	1,916,655	1,966,359
売上原価	1,593,491	1,651,251
売上総利益	323,164	315,107
販売費及び一般管理費	207,381	244,136
営業利益	115,782	70,971
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	153	217
助成金収入	4,840	5,039
その他	1,171	878
営業外収益合計	6,170	6,139
営業外費用		
支払利息	2,785	2,329
貸倒引当金繰入額	463	—
その他	—	134
営業外費用合計	3,249	2,463
経常利益	118,703	74,646
特別利益		
固定資産売却益	—	5,396
特別利益合計	—	5,396
特別損失		
固定資産除却損	—	715
減損損失	38,497	—
特別損失合計	38,497	715
税引前当期純利益	80,206	79,328
法人税、住民税及び事業税	48,388	39,167
法人税等調整額	△29,663	△15,918
法人税等合計	18,725	23,248
当期純利益	61,480	56,079

【売上原価明細書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)		当事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費		13,872	0.9	11,771	0.7
II 労務費		933,746	58.6	975,879	60.4
III 外注費		610,278	38.3	584,869	36.2
IV 経費		34,240	2.2	42,742	2.6
当期総製造費用		1,592,137	100.0	1,615,263	100.0
仕掛品期首棚卸高		2,950		1,596	
合計		1,595,087		1,616,859	
仕掛品期末棚卸高		1,596		607	
当期製品製造原価		1,593,491		1,616,251	
当期商品仕入高		—		35,000	
売上原価		1,593,491		1,651,251	

(原価計算の方法)

原価計算の方法は、個別原価計算を採用しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本			株主資本 合計	評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	利益剰余金			その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	25,000	220,056	220,056	245,056	254	254	245,311
当期変動額							
当期純利益		61,480	61,480	61,480			61,480
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					92	92	92
当期変動額合計	—	61,480	61,480	61,480	92	92	61,573
当期末残高	25,000	281,537	281,537	306,537	347	347	306,884

当事業年度(自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本			株主資本 合計	評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	利益剰余金			その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	25,000	281,537	281,537	306,537	347	347	306,884
当期変動額							
当期純利益		56,079	56,079	56,079			56,079
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					3,513	3,513	3,513
当期変動額合計	—	56,079	56,079	56,079	3,860	3,860	59,592
当期末残高	25,000	337,616	337,616	362,616	3,860	3,860	366,476

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	80,206	79,328
減価償却費	6,888	3,504
受取利息及び受取配当金	△157	△221
助成金収入	△4,840	△5,039
支払利息	2,785	2,329
固定資産売却益	—	△5,396
固定資産除却損	—	715
減損損失	38,497	—
売上債権の増減額(△は増加)	18,579	△17,103
前払費用の増減額(△は増加)	△1,098	2,640
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,170	△1,454
未払金の増減額(△は減少)	△6,881	2,087
未払費用の増減額(△は減少)	1,014	△5,607
前受金の増減額(△は減少)	△3,928	△2,054
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,854	7,874
その他	9,522	△12,281
小計	128,270	49,321
利息及び配当金の受取額	157	221
助成金の受取額	4,840	5,039
利息の支払額	△2,785	△2,329
法人税等の支払額	△48,315	△49,103
営業活動によるキャッシュ・フロー	82,167	3,148
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	1,561
定期預金の預入による支出	△3,500	△3,600
有形固定資産の売却による収入	—	7,756
有形固定資産の取得による支出	—	△1,858
敷金の差入による支出	△319	—
その他	△1,207	△3,870
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,027	△10
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の借入による収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△49,236	△46,694
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49,236	53,306
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	27,904	56,444
現金及び現金同等物の期首残高	355,688	383,593
現金及び現金同等物の期末残高	383,593	440,037

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の報告セグメントは情報ソリューション事業のみであり、その他の事業セグメントは開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
1株当たり純資産額(円)	306.88	366.47
1株当たり当期純利益金額(円)	61.48	56.07

(注)

- 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在しないため、記載していません
- 当社は、2023年9月8日開催の当社取締役会の決議に基づき、2023年9月30日付で株式1株につき2,000株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益額を算定しております。
- 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
当期純利益(千円)	61,480	56,079
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株主に係る当期純利益(千円)	61,480	56,079
普通株式の期中平均株式数(株)	1,000,000	1,000,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。